

スル州豪田井飽浦等之ニ應ズ、高德之ヲ討ジ克タズ、盛朝亦賊ニ降ル、尊氏其族石橋和義ヲシ
 テ三石和氣郡ニ據ラシメ、以テ官軍ニ抗ス、新田義貞其弟義助ヲシテ來リ伐タシム、利アラズシ
 テ歸リ、關州悉ク尊氏ニ歸ス、後尊氏赤松則祐ヲ守護トシ、傳ヘテ孫滿祐ニ至リ、誅ニ伏シ、山名
 持豐代テ守護ニ補ス、應仁二年、赤松政則其臣浦上則宗ヲシテ山名ノ守護代小鴨大ヲ、和守、津高ニ
 地ヲ併セ、則宗ヲ守護代トシ、三石城ニ治シ、松田元隆ヲシテ西方四郡ヲ管セシメ、金川郡、高ニ
 治ス、文明ノ初、則宗京都所司代トナリ、元隆守護代ノ事ヲ行フ、五年、元隆卒シ、子元成襲ギ、頗ル
 專恣、近邑ヲ攻略ス、十五年、赤松政則之ヲ撃テ克タズ、元成遂ニ自立シテ四郡ニ據ル、永正ノ末、
 則宗ノ子村宗亦叛シ、赤松義村政則ノ嗣ヲ弑シテ州東四郡ヲ奪フ、其子宗景ニ至リ、天神山ノ城ニ
 移リ、和氣郡勢漸ク衰フ、其臣宇喜多直家沼城ニ據リ、上道郡永祿中、松田元堅元成ノ孫ヲ殺シテ其地
 ヲ併セ、終ニ全州及美作ヲ攘有シ、宗景僅ニ一城ヲ保ツ、天正元年、直家岡山ニ移リ、五年、宗景ヲ
 逐テ自ラ國主ト稱ス、豐臣秀吉ノ西伐スル、直家款ヲ納レ、其封疆ヲ保ツ、九年、直家卒シ、子秀家
 嗣グ、關原ノ役、秀家西軍ノ元師トナリ、兵敗レテ出亡ス、後八丈島ニ謫死ス、德川氏、小早川秀秋ヲ本州及
 美作ニ封ズ、秀秋卒シテ、國除シ、慶長八年、池田輝政ノ子忠繼ヲ分封シ、其弟忠雄ニ傳ヘ、寛永九
 年、子光仲ノ時、因幡ニ徙リ、光仲ノ從兄光政代リ封ゼラレ、岡山ニ治シ、備中五郡ノ内ヲ併領ス、
 王政革新、改テ岡山縣ヲ置、

〔續日本紀元六〕和銅六年四月乙未、割備前國六郡、始置美作國、

〔先代舊事本紀國十〕大伯國造

輕島豐明朝神應 御世、神魂命七世孫佐紀足尼定、賜國造、

上道國造

輕島豐明朝御世、元封中、彥命兒多佐臣始國造、